

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2021年4月8日 第3461回例会

会 長	光 寄 賢 一	副 幹 事	鈴 木 洋 志
幹 事	柄 倉 勲	副 会 長	松 田 暁 昌
会 長 エ レクト	梯 國 彦	会 報 委 員 長	加 藤 寛 之

プログラム
 イニシエーションスピーチ
 鈴木清美君
 テーマ「自己紹介」
 萩原 仁君
 テーマ「自己紹介」

国歌「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

4月度のプログラム

- 1日 休会 定款第7条第1節d-1
- 8日 イニシエーションスピーチ 鈴木清美君 萩原 仁君
- 15日 卓話 菱田さつき氏「コミュニケーションを深める話し方」
- 22日 イニシエーションスピーチ 近藤尚文君 黒崎恵美君
- 29日 休会 昭和の日

会員誕生日おめでとう

- 豊島半七君(4月 1日) 浅井孝介君(4月 3日)
- 山口雅志君(4月 3日) 高木道久君(4月 4日)
- 長尾大八郎君(4月 8日) 伊藤幸一君(4月17日)
- 大鹿晃裕君(4月22日) 伊藤光治君(4月24日)
- 村手 誠君(4月24日) 森 克彦君(4月26日)
- 石本靖朗君(4月29日)

会員夫人誕生日おめでとう

- 森 克彦君夫人 房子様(4月 1日)
- 墨 芳郎君夫人 薫 様(4月 1日)
- 島田典明君夫人 里美様(4月 3日)
- 浅井孝介君夫人 三枝様(4月 5日)
- 山口雅志君夫人 由美子様(4月 5日)
- 豊島半七君夫人 由未子様(4月14日)
- 中西啓太君夫人 美穂様(4月26日)
- 大森輝英君夫人 清美様(4月28日)
- 村手 誠君夫人 典子様(4月28日)
- 山上哲司君夫人 たまき様(4月29日)
- 佐藤博之君夫人 宏美様(4月29日)

結婚記念日おめでとう

- 浅井孝介君(4月 3日) 磯部 茂君(4月10日)
- 松田暁昌君(4月11日) 岸 岩男君(4月20日)
- 野村章夫君(4月20日) 渡辺尚彦君(4月22日)
- 長尾大八郎君(4月25日) 小川健司君(4月26日)
- 島田典明君(4月29日) 石本靖朗君(4月29日)

次回の予定

卓話 菱田さつき氏
(ナレーター)

新 会 員 紹 介



氏 名 山下 貴 稔 君
 職業分類 ガス 事 業
 勤 務 先 東邦ガス㈱一宮事業所
 役 職 名 一宮事業所兼北部事業所長
 生年月日 昭和50年7月20日
 紹 介 者 大森輝英君



氏 名 芦田 辰 行 君
 職業分類 証 券 業
 勤 務 先 東海東京証券㈱
 役 職 名 一宮支店長
 生年月日 昭和51年6月5日

第3459回例会の記録 2021年3月18日(木)

会長挨拶

光寄賢一

今日はお客様はございません。修文女子高等学校インターアクトクラブの活動報告を、時節柄20分ほど動画でご覧頂きます。その後、本来は例会で活動のご報告をして頂く予定をしていたものの休会のあおりで週報の特別号で済ませて頂いた社会奉仕委員会の佐々木委員長から一言お話しして頂く予定でいます。

去る14日、地区大会が開催され、会場へ足をお運び頂いた会員もおみえです。お疲れ様でした。私は12時半頃から閉会までZoomで参加していました。岡部ガバナー、伊藤パストガバナーと前年度RI会長マローニーさんとの対談が、ロータリーの将来を考えさせるものとして印象に残っています。皆さんはいかがでしたでしょうか。

お城、あれこれ(22)

「どこのお城が好きですか?その2」

名古屋城に次いで好きな城は熊本城です。

熊本城は加藤清正が築城したのですが、彼が今の縄張りを完成させた訳ではないようです。清正死去に際して毛利氏が放った忍びの報告書が残っており、本丸周りが現状とは相違しています。息子の広忠、その後肥後に封じられた細川家の手が結構入って今の姿になった。病的と言われるほどの過剰な防禦が施されていますが、一部未完成のままの場所もあります。縄張りが複雑なので、初めてお城に来た兵は迷子になりそうで、どこをどう守ったら良いか分からないでしょう。何といたっても明治時代に至って籠城戦を経験し、しかも守り抜いたのがすごい。ただ、太平の世では戦に強い城は使いづらい。攻め難いということはアクセスが悪いということなので、近世大名の政庁としての機能を重視すると不便な城になってしまう。熊本城も同じで、大地震に見舞われた細川の殿様が本丸には建物がびっしりと建てられていて庭もなく避

難する場所がない、と嘆いた手紙が残ります。結局「万事に不便」という理由で寛永13年(1636年)に本丸御殿を離れ城下の花畑屋敷に常住してしまう。この1625年の地震からの修理は江戸中期までかかったといいますが、1848年、1889年(明治22年)にも地震による被害を受けたという記録があります。熊本地震で被災した天守や小天守の復元が急がれ、奇跡の一本石垣で支えられた飯田丸五階櫓の復興が急がれています。天守、小天守は昭和のコンクリート天守で、飯田丸五階櫓は平成16年に木造復元された建物です。被災された熊本市民のお気持ちも良く分かりますが、壊れたって建て直せば良い。私は、続櫓が倒壊した江戸時代から残る宇土櫓を心配しています。東十八間櫓、北十八間櫓も全壊。不開門も倒壊とのこと。私は早い時期からの一口城主で震災の後にも訪問しましたが、現場を見るどころか近づくことも出来ず、悲しかった。何とか復旧できることを祈っています。

理事会報告

柄倉 勲

*** 報告事項 ***

- ☆ 3月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 2月度のニコボックス 20,000円
- ☆ 2021-22年度地区委員委嘱状
米山奨学委員会委員 木村憲彦君
インターアクト委員会委員 都築 健君
- ☆ 第39回米山功労クラブ感謝状
- ☆ ベネファクター認証 光寄賢一君
- ☆ PHF+1 長尾大八郎君 榊原 讓君 梯 國彦君
足立 誠君 大森輝英君 青木俊憲君 土川保夫君
- ☆ 第2回米山功労者 ノノ宮道彦君 富田隆裕君
- ☆ 第1回米山功労者 浅井貴裕君 浅井孝介君
加藤寛之君 加藤 亘君 木村憲彦君 川松久芳君
木村亮一君 森 全光君 村手 誠君 中島幸介君
西岡隆夫君 梅谷朋志君 渡邊 肇君
- ☆ ローターレート3月から106円(現行104円)
- * 協議事項 *** 以下の項目を承認
- ☆ 新会員入会 山下貴稔君(東邦ガス(株)営業所長)
- ☆ 2021-22年度地区研修・協議会登録
- ☆ 中部経済新聞社4月1日一宮市中核市協賛広告

委員会報告

ニコボックス

柴垣健一

- ☆ 牛田 猛君
2番目の孫娘、牛田愛菜が本日旭丘高校に合格しました。名門校であり自宅から1番近く徒歩で通学できるので便利です。また約110年前一宮に中学校が無い時代私の叔父が通学した愛知一中です。
- ☆ 吉田真人君
修文女子高等学校インターアクトクラブの活動報告ができる喜びで。
- ☆ 木村亮一君
修文女子高等学校IAC活動報告をしていただきます。コロナ感染拡大予防の為お越し頂けません。よろしくお願いします。
- ☆ 光寄賢一君 柄倉 勲君
本日はインターアクト活動報告です。本来は修文女子高等学校の皆さんをお招きして報告頂くのですがコロナ感染症拡大防止のため映像での活動報告をご覧いただきます。今朝近くの小学校の正門を通りましたら門の桜が3分咲きくらいで、待ち遠しかった春も間もなく本番です。関東の緊急事態宣言も21日に解除されるようです。しかしコロナが完全になくなったわけではありませんので、春本番の気配を感じながら粛々と例会を開催させていただきます。本日もよろしくお祈り致します。

出席報告

現在の会員数 112名
本日の出席数 69名

***** プログラム *****
修文女子高等学校インターアクトクラブ活動報告

顧問の青山美香子先生がパワーポイントで作成されたインターアクトクラブ活動報告の映像を流しました。手話でAKB48の『365日の紙飛行機』を披露した映像では会員も手話に挑戦しました。

1・2年生からは、「ロータリークラブの皆さんに、直接お礼を言えないことが残念です。コロナウイルスの影響が今後もあると思いますが、前を向いて進んでいきたいと思っています。」と写真を添えた活動状況と、卒業生の林 真由さん・舟橋琉那さん・堀 朱麗さんが書いた写真付きのお礼のメッセージが届きました。



第3460回例会の記録
2021年3月25日(木)例会変更
春の親睦家族会
名古屋城・THE KAWABUN NAGOYA

会長挨拶

光寄賢一

春、桜の季節になりました。今年度は会長のお城好きが高じた提案が通ってしまい、ごく身近な名古屋城とここ THE KAWABUN NAGOYA での春の親睦旅行となりました。今日の準備をして下さった杉山委員長を始め親睦委員会の皆さんにお礼を申し上げます。雨模様なのは残念ですが、天の助けか金鯱が天守から降臨し、予定通り桜も咲いてくれました。緊急事態宣言は解除されましたが、新型コロナウイルスの脅威は相変わらずで、主催者としては十分な注意を払ったつもりですが、コロナ対策は会の最後まで各自で怠りなくお願いします。

お城、あれこれ (23)

「金鯱」

今日はせっかくですから金鯱、「金シャチ」のお話しをします。江戸時代の後期には尾張家の家臣も名古屋城天守は加藤清正が建てたと誤解するようになっていました。しかし実際は幕府の直営で、既に秀忠が二代将軍になっていましたが、家康の主導で名古屋城は建てられました。家康の城だから金鯱が乗せられたと言って良いでしょう。慶長大判1,940枚、小判に直すと17,975両が使われた。当時の慶長大判の金の質は純度が高く20Kといわれ、純金換算で215.3kg。今の金鯱は大蔵省造幣局が作りました。18Kで88.08kg。少し質は劣ります。但し、幕末頃には金鯱はやせ細っていました。尾張家では金が足りなくなると金鯱を天守の屋根から降ろして鱗を剥がし、溶かして金の質を落としていたのです。金の純度が下がって輝きが悪くなると、光り過ぎは品が悪いと屁理屈を言っておまかしています。余り鱗が薄くなりすぎて、雨が檜で造られた芯に染み込んで腐らせるに至り、鱗が剥がれたり、鱗が外れたりするようになってしまいました。藩当局はその対策として、金鯱を金網で覆うことにしました。鳥がついばむと鱗が剥がれてしまう恐れも出ていたのです。鵲が巣を作り野火のついた木を持ってくる可能性があるから、とまで言いました。ですから昭和20年の空襲で天守が焼失した時まで金鯱は金網に覆われていました。二代目は、銅板の型に金箔を張り付け樹脂塗装をしているので雨には強く、金網は不要になりました。大きさは少し大きくなっています。なお、先代金鯱が空襲で焼けて溶けた状態で見つかった金塊6.6kgは加工されて名古屋市旗の竿頭の鯱と茶釜になりました。